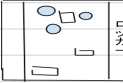
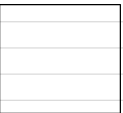
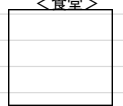


	時間	環境構成	子どもの活動	保育者の援助	実習生の動き・気づき
	8:30		○順次登園 ・保護者と共に登園する。 保育者に挨拶を元氣よくする。	・丁寧に視診し、保護者と 子どもの状態について話す。 鼻水が多いことや熱っぽいことを話す。	○出勤 ・子どもや保護者に挨拶 をする。「はじめまして、よろしくお願 いします」といった挨拶をする。
		<2, 3歳児保育室> 	○自由遊び ・2,3歳児保育室で、ブロック を使い、ピストルやロボット カバンなどを考えながら作る。	・子どもが自由に遊ぶ姿を 見守りつつ、登園してくる 子どもたちを保育園に迎える。	「ピストルなのかー」や「カバンかわ いいね」などと声をかける。
		<4, 5歳児保育室> 	・4,5歳児保育室へ 移動し、レゴブロックで遊ぶ。 レゴブロックを保育者が床に 出すと、喜んで子どもたちは手を出す。	・保育室を移動することを伝 え、子どもに並ぶよう伝え、その後、「今日 清潔を保持するため」 ・保育室や窓の清掃をする。	・子どもの手を引き「移動するん だよ」と声をかけながら、保育 室を移動する。子どもと一緒に何 を作るか相談しながらレゴブロックで遊ぶ。 ・保育室のロッカーを消毒する。
	9:00	<4,5歳児保育室> 	○朝の集まり ・日付と行事の確認を 保育者の呼びかけに応え ながらする。 ・挨拶をする。 ・『ラーメン体操』を保育者 と一緒に踊る。実習生が気に なるようで、後ろを振り返りな がら踊る子どもがいる。 ・『人間っていいな』を踊る。友達 と輪になり、笑いながら踊る。	・「トントン前」という掛け声を促し、 子どもに並ぶよう伝え、その後、「今日 は何日」と質問し、行事の確認をする ・子ども達と手を合わせ挨拶する ・子どもが踊りやすいように 大きな動きで元氣よく踊る 子どもが自ら楽しく踊れるように ・子どもたちの中に入り踊る	・並ぶ様子を確認し、低年齢児はうまく 並べないながらも、大まかに同じ年齢の 子どもが固まっていることに気づく ・子ども達と一緒に手を合わせ挨拶する。 ・振り向く子どもに笑顔向け、大きな 動きを意識して踊る。
	9:30	<食堂> 	○間食 ・手を洗い、クラスに移動し、 その後、隣の部屋に移動し、 おやつを食べる。 ・椅子に座り、「いただきます」 と挨拶し、クラッカーを食べ、お 茶を飲む。友達や保育者と 美味いねと話しながら食べる。 ・なかなか食べられない子どももいる。	・手を洗うのを見守り、子どもに よっては洗うの手を伝い、手を拭く のも同様に見守る。 ・椅子に座るのを援助し、「いた 食べることの喜びを感じられるように」 めし いね」と子どもと話しながら 過ごす。 ・食べていいよといった声かけをする。	・「ゴシゴシ」と声をかけながら 手を洗うのを見守る。手をうまく 拭けない子どもの援助をする。 ・「よいしょ」と言いながら椅子に座る 援助をする。 「美味しいですか？」と声をかけながら 笑顔で子どもたちに接する。
	10:00	<園庭> 	○外遊び ・靴に履き替え、外で遊ぶ。 自分で靴を履き帰る子どもも いるが、保育者の援助が必要 とする子どももいる。 ・砂場でホットケーキを作る子 どもがいる。鍋の玩具に砂を たくさん詰めてホットケーキにしてい る。出来たホットケーキを保育者に 見せに行く。 ・車の玩具を後ろから楽しそう に押したり、乗ったりしながら 遊ぶ。道路ができると 次々に道路を走るようになる。 ・保育者と一緒にボールを投げ 合って遊ぶ。	・靴に履き替えることを 伝え、見守る子どもと、様子を みて援助する子どもとが いる。 ・砂場の様子を見守り、 子どもがホットケーキを見せにく と、「いいなー食べたいなー」と 感想を伝え、子どもの遊びが広がるようにする ・「ブプー」と車の音を 声で表現しながら歩く。 途中で白線を引き、道路をつくる ボールを今から投げると気づけるように ・「いくよー」とこえをかけなが ら子どもをよく見てボールをころがす。	・子どもに「はかせて」と 自分でできない？ と声をかける。しかし、結局援助 してしまうことが多い ・鍋の玩具に子どもと 一緒に砂を詰めて、ホットケーキを 作る手伝いをする。
	10:45		○片付け ・スムーズに片付ける子どもも いるが、玩具を手放せない 子どももいる。	・「おもちゃを返してください」と 玩具を持ち続ける子どもにも 声をかけ、片付けの時には片付けなくてはいけな いと意識できるようにする	・一緒に片付けよう」と子どもに 声をかけ、片付けをする。
	11:00	<食堂> 	○昼食 ・手洗いを済ませ、食堂へと 移動する。 ・『給食のうた』を歌い、「いた だきます」をみんなですたとに 食べ始める。「美味しいね」などと 声を掛け合いながら楽しそうな 雰囲気の中で食べ ・食べ終、片付けの大切さに気づけるように 自分で片付ける。歯磨きをする。	・石鹸をうまく出せない子の 援助をする。 ・『給食のうた』を歌い、子ども たちと一緒に「いただきます」をする。 お皿にご飯が少し残って いるものはよせあつめて食べる援助 をする。残さず食べる大切さを示すために スプーンとフォークをしまう袋を準備 し、片付けるように促す。	・「ゴシゴシ」と声をかけ、洗い終わった 子どもの手を拭く援助をする。 ・「給食のうた」を歌い、子 どもたちと一緒に「いただきます」を 食べる意欲を高めるために んぶ食べた ね、えらいね」といった声をかける。 ・うまくしまえない子どもの 援助をする。
	11:45		○排泄 ・おむつが濡れているかどうか の確認をする。ぬれていれば保育者の 援助の下、おむつをかえる。 ○自由遊び ・電話の玩具で「もしもし」と 話をしたり、プッシュホンを押したり して楽しむ。	・おむつが濡れていないか おむつを触り確かめ、おむつの 交換をする。 ・電話の遊びがどうなるのかを 見守り、子どもが興味を持ったり して楽しむ。 絵本を見る時間だと意識できるように	・昼食 弁当に興味を持つ子どもに 中身を見せよう。 ・「ブルルル」とベルの音を だしたり、「ブーブーいって」 と伝えたりする。 ・「本当だ、ショートケーキだ」など
		<0,1歳児保育室>	・絵本『プレゼントははみがき』	・「ちゃんと座って」といった声かけ	

			を見る。じっくりと絵本を見る 子どももいるが、落ち着けない子どももいる。	をする。「ショートケーキだー」と絵本の中身に驚いた様子を子どもと共有する。 ・寝具の準備をする。	と保育者の言葉を繰り返す。 ・保育者は絵本を読む時には少し大きめに演技をして引き込もうとしていることに気づく。
12:45	<0,1歳児保育室>		○午睡 ・保育者に眠るよう促され、午睡にスムーズに入る子どももいるが、なかなか寝付けない子どももいる。	・体をトントンと優しくたたいたり、頭をなでたりしながら少しずつ子どもを落ち着かせていく。保育者も一緒に横になり安心させる。	・体を優しくたたいたり、頭をなでたりしながら、子どもたちを落ち着けていく。
			・寝ながらも、席が目立つ子どもがいる	・保育記録を、保育者同士で確認し合いながら、子どもの体調を心配し、体温を計るなどの配慮をする。	・牛乳パックを切る。(手作り玩具)
			・気持ちよさそうに気象の時間まで眠る子どもが多い。	・園庭の掃き掃除をする。ゴミが一箇所に集まるように外から中心へゴミを集める。	・園庭の掃き掃除を保育者の指示通りに行う。
15:00			○起床 ・スムーズに起きれる子どももいるが、なかなか起きれない子どももいる。	・起きた子どもの寝具を片付ける。「起きてください」と声をかけ起きた子どもには「おはよう」と伝える。	・「起きてー」と声をかけながら寝具の片付けを手伝う。
			○間食 ・パンと牛乳を感触として摂る。「美味しい」と笑顔で食べる子どもがおり、おかわりをもらう子どもも多くいる。しかし、うまく食べようとしていない子どももいる。	・「美味しいね」と声をかけながら、スプーンの持ち方や使い方を正しくできるように伝える。上手く食べない子どもにはスプーンの使い方を詳しく伝えたり、使わないで食べてみるなど、子どもに合わせた援助をする。	・「おいしいですか?」と声をかけ、早く食べ終わった子どもには「もう食べ終わったんだね、はやーい、すごい」と声をかける。
15:45			○帰りの準備 ・ロッカーの前に並んで座り、保育者の話を聞く。上履きを履かせて欲しいと甘える子どもがいる。	・このあとの流れを説明し、上履きにはきかえることを促す。	・説明を聞き、上履きにはきかえる援助をする。
16:00			○順次降園 ・延長の子どもは2,3歳児の保育室へ移動し、降園の子どもは保護者の迎えを待つ	・2,3歳児の保育室へ移動し間食の準備をする。	・園庭に出て子どもと遊びその後、保育室の掃除をする。反省会を行う。
17:15					○退勤